〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法					オプション
				他社部品手配	取付キット類			注意事項	※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
					型番	主な付属品	希望小売価格（税込）		
H26/12～R7/6 （ムーヴカスタムを含む）	LA150S系 LA160S系	ワイド2D窓口付車	8型		KLS-D803DⒿ	注4	27,500円		注5 純正カメラ接続アダプター（注19）〈パノラマモニター用カメラ対応〉 ● KK-D501BAⓀ　14,300円
		オーディオレス車 注1	W2D		KJ-D202DKⒿ	注6	6,600円	注7,8,22	注5 純正バックカメラ接続アダプター（注20） ● KK-D301BAⅡⓀ　9,350円（11月発売予定）
			2D		KJ-D82DⒿ	注9	4,950円	注8,10,11	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル（注20） ● RD-D202BC　5,500円 ● RD-D201BC　4,950円 ● RD-D101BC　4,950円
		D.OPのナビ/オーディオ付車 注2	W2D		RD-Y101DK	注12	5,500円	注8,13,14 15,16 23	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル（注21） ● KK-D302BCⓀ　3,300円
			2D		KJ-D82DⒿ	注9	4,950円	注8,10,11 17,18	注5 ステアリング連動バックガイド線表示アダプター（注24） ● KK-D101GAⓀ　27,500円
		M.OPのナビ付車 注3						未調査	

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

（注1） 全車標準はオーディオレス（ワイド2D窓口で純正ブラケットなし）です。なお、車両側の配線コネクター（10P/6P/オプション用5P）は、グローブボックス上部のハーネスにテープ止めされています。

（注2） ディーラーオプションの8インチ メモリーナビ付車は除きます（操作スイッチが一体で窓口が大きい専用クラスターを使用しているため取付不可）。

（注3） H26/12～H29/7車にメーカーオプション設定のボイスコントロールナビゲーションシステム付車の場合で、未調査で取付可否は不明です。

（注4） KLS-D803DⒿは8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル（ピアノブラック/シルバーの2トーン）、専用アッパーカバー、専用ブラケットの他、ダイレクト接続コネクター（10P/6P/5P）、ネジ類等が同梱されています。

（注5） 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合や、同バック非装着車でもディーラーオプションの「ステアリングスイッチインパネケーブル」（08682-K9003）が装着されていて、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクター仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201STⓀ（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SCⒿ（希望小売価格2,200円、税込）を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912Ⅳ/RW722等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。また、KK-D301BAⅡⓀやRD-D202BC/D201BC/D101BC、KK-D501BAⓀ、KK-D302BCⓀ、KK-D101GAⓀを利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱･取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。

（注6） KJ-D202DKⒿにはブラケット、ダイレクト接続コネクター（10P/6P/5P）、ネジ類等が同梱されています。

（注7） 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912Ⅳ/RW722等）の場合、KJ-D82DⒿの使用も可能です。

（注8） ステレオ本体が下寄りに付く場合は、窓口の中心となるようになるべく上寄りに取付けてください。

（注9） KJ-D82DⒿにはブラケット、パネル（L、R）、配線コネクター（10P/6P）、車速信号他を取出すためのコネクター（5P）、ネジ類等が同梱されています。

（注10） KJ-D82DⒿに同梱のブラケットは、お好みに応じてステレオ本体の取付前後位置が選択できるようになっています。但し、最も手前の位置になるように取付ける場合は、クラスター窓口裏側のリブの切取加工が必要となります。

（注11） FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。

（注12） RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクター（10P/6P/5P）、アンテナ変換コネクター（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。

（注13） 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクター（HFC）は使用しません。

（注14） オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクター仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。

（注15） 純正ブラケットのステレオ取付用の穴は長穴になっており、ステレオ本体が最も奥寄りの位置となるように取付けます（ステレオ本体を手前寄りに取付けると、クラスター窓口裏側のリブに当たります）。

（注16） 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912Ⅳ/RW722等）の場合、取付キット KK-Y45DⅡⓀ（希望小売価格3,300円、税込）も使用可能です（その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません）。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続が可能なステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。

（注17） 取付キットKK-Y45DⅡⓀ（希望小売価格3,300円、税込）／KK-Y40DⅡⓀ（希望小売価格2,750円、税込）を使用して取付けることも可能ですが、純正ブラケットを使用し、同梱のパネル（L､R）をステレオ本体に取付ける際は､パネルの取付穴が純正ブラケットに重ならずに共締めできないため､ステレオ本体とパネルの間に厚さ1mmのスペーサー類を挟んで取付ける必要があります。また、ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、純正ブラケットと配線キット KY-10PⓀ（希望小売価格1,650円、税込）を使用して取付けることも可能です。

（注18） ディーラーオプションの1DINサイズオーディオ（幅180mm、H26/12～H29/7車に設定）が取付けられている場合、取付けに使用している純正ブラケット、純正取付パネル、および配線キット KY-10PⓀ（希望小売価格1,650円、税込）を使用して取付けることも可能です。

（注19） パノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車、およびパノラマモニター対応カメラ付車の場合、そのままではパノラマモニター用カメラの映像を本体のモニターに表示することはできません。別売の純正カメラ接続アダプター KK-D501BAⓀでは、パノラマモニター用カメラの映像をRCA端子で出力することが可能となります（但し、KK-D501BAⓀは品薄につき、在庫切れになる場合があります）。なお、ステアリングリモコンケーブルが同梱されているため、注5のKJ-Y101SCⒿは不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓀとの同時使用はできません。

（注20） 純正ナビ装着用アップグレードバック付車（パノラマモニター対応カメラ付車を除く）の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。KK-D301BAⅡⓀではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクター（AVIC-RL722-DC等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D201BCでは8Pコネクター（AVIC-CL912Ⅳ/RL912等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D101BCでは5Pコネクター（2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状）で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります（但し、RD-D101BCは品薄につき、在庫切れになる場合があります）。なお、これらを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注5のKJ-Y101SCⒿは不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓀとの同時使用はできません。

（注21） ディーラーオプションのステアリング連動ガイド線表示キット装着車（H28/12以降車に設定）では、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル KK-D302BCⓀ使用で、RCA端子でバックカメラの映像を出力することが可能となります（この場合、注20のKK-D301BAⅡⓀの購入は不要となります）。なお、KK-D302BCⓀを使用する際は、ステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注5のKJ-Y101SCⒿは不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓀとの同時使用はできません。

（注22） ダイレクト接続コネクター類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、別売の KJ-Y101SCⒿは不要です。また、取付キットは同梱のブラケットのみの使用となりますので、KJ-D202DKⒿの代わりに、KJ-D82DⒿの使用を推奨します。

（注23） ダイレクト接続コネクター類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、RD-Y101DKは不要です。

（注24） H29/7以降の純正ナビ装着用アップグレードバック付車の純正バックカメラに電源を供給し、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

Pioneer　カロッツェリア 車種別 JUST FIT　©PIONEER CORPORATION 2015

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクター		アンテナ変換コネクター（HFC）
	配線コネクター （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）		アンテナ変換コネクター（GT）
	配線コネクター （3電源、フロントスピーカー）		アンテナ変換コネクター（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

ⓒPIONEER CORPORATION 2015

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRS	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ	ユニットタイプ					サテライト		
			TS-Z900PRS	TS-V174S	TS-C1740S C1740 F1750S F1750	TS-C1640S C1640 F1650S F1650	TS-F1050S F1050						TS-X210 X170	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510-B	TS-STX710AS
5ドア	Fドア		×	×	×	◎	×												×③	×③	×③
	インナーバッフル	①	×	×	×	▣															
	Rドア	②	×	×	×	◎															
	インナーバッフル	①②	×	×	×	▣															

注記
① インナーバッフルUD-K629（希望小売価格12,100円、税込、2個1組）の使用が可。
② 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。
③ 取付け自体はリアクォーターウインドーの上部位置に可能ですが、後席乗員のヘッドクリアランスがとれないため取付不可（メーカーオプションのSRSカーテンシールドエアバッグ付車は、エアバッグの作動範囲にも入ります）。なお、リアピラー部トリムの最後方位置は、トリム裏側にリブがあるため取付不可（リブの切取加工は不向きです）。

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	◘	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	◪	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	▣	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
▣	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⦿	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◈	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	◘	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◑	取付可（鉄板加工が必要）	✥	取付可（スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	（×）	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

©PIONEER CORPORATION 2015